

抽選方法の説明

今回申込みを受け付けた明治150年記念千円銀貨幣プルーフ貨幣セット及び北海道命名150年2018プルーフ貨幣セットについては、抽選対象数を超える多数のお申込みがありましたので、次のとおり抽選を行います。

【申込状況及び抽選対象数】

区 分	明治150年記念千円銀貨幣 プルーフ貨幣セット	北海道命名150年 2018プルーフ貨幣セット
申込数	310,619個	44,484セット
販売数	50,000個	12,000セット
抽選対象数	45,000個 1	11,988セット 2
当選倍率	6.9倍	3.7倍

- 1 「抽選対象数」は、「販売数」から、海外販売用等を控除した抽選対象となる数量を示す。
- 2 「抽選対象数」は、「販売数」から、展示用等を控除した抽選対象となる数量を示す。

1. 明治150年記念千円銀貨幣プルーフ貨幣セット

【抽選方法】

全てのお申込み(はがき及びオンラインショップでの申込み)に「1」から順番に受付番号を付します。なお、オンラインショップでの申込みには、はがきでの申込みが付した最終の受付番号の次の番号から受付番号を付して整理しています。これらの受付番号1,000ごとを1ユニットとし、その順番をユニット番号とします。

最初に、受付番号の下1桁の当選番号を決定します。

「0」～「9」の番号を付けた10個のボールを、中が見えないようにしてある箱の中に入れ、抽選者が、その箱の中から1個のボールを取り出す方法により行います。当選番号は、そのボールの番号を優先順位第1位とし、以下の優先順位は、その番号に順次1を加えた数とします。なお、この際、「9」の次は「0」とします。

次に、申込みの整理順による不公平をなくすため、抜き取りを開始するユニット番号を決定します。

「0」から「3」までの番号を付けた4個のボールを「百の桁」の箱に入れ、「0」から「9」までの番号を付けた10個のボールを「十の桁」及び「一の桁」の箱に入れ、それぞれの箱からボールを1個ずつ取り出す方法により行います。

により決定されたユニット番号から、で決定された当選番号の順に、受付番号の下1桁の番号が当選番号と一致する申込みを順次抜き取り、45,000個目までを当選とします。

45,001個目以降の申込みは、キャンセル等が生じた場合の補欠とします。

2. 北海道命名150年2018プルーフ貨幣セット

【抽選方法】

全てのお申込み(はがき及びオンラインショップでの申込み)に「1」から順番に受付番号を付します。なお、オンラインショップでの申込みには、はがきでの申込みに付した最終の受付番号の次の番号から受付番号を付して整理しています。これらの受付番号1,000ごとを1ユニットとし、その順番をユニット番号とします。

最初に、受付番号の下1桁の当選番号を決定します。

「0」～「9」の番号を付けた10個のボールを、中が見えないようにしてある箱の中に入れ、抽選者が、その箱の中から1個のボールを取り出す方法により行います。当選番号は、そのボールの番号を優先順位第1位とし、以下の優先順位は、その番号に順次1を加えた数とします。なお、この際、「9」の次は「0」とします。

次に、申込みの整理順による不公平をなくすため、抜き取りを開始するユニット番号を決定します。

「0」から「4」までの番号を付けた5個のボールを「十の桁」の箱に入れ、「0」から「9」までの番号を付けた10個のボールを「一の桁」の箱に入れ、それぞれの箱からボールを1個ずつ取り出す方法により行います。

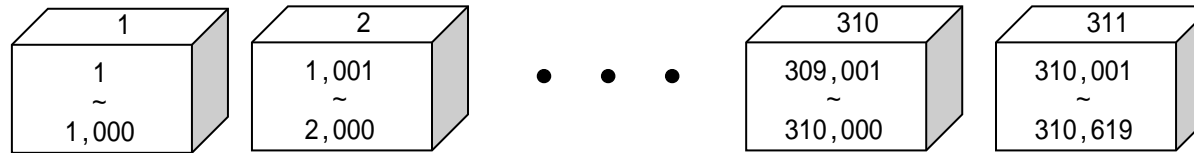
により決定されたユニット番号から、で決定された当選番号の順に、受付番号の下1桁の番号が当選番号と一致する申込みを順次抜き取り、11,988セット目までを当選とします。

11,989セット目以降の申込みは、キャンセル等が生じた場合の補欠とします。

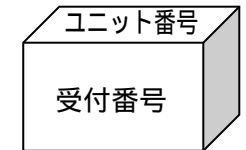
(参考1) 抽出例 (明治150年記念千円銀貨幣プルーフ貨幣セット)

すべての申込みに1から順に連番を振り、1,000ごとを1ユニットとします。

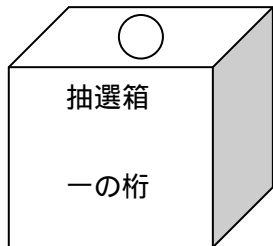
申込数 310,619個
 抽選対象数 45,000個
 当選倍率 6.9倍



(凡例)
 申込みの束(ユニット)
 のイメージ図

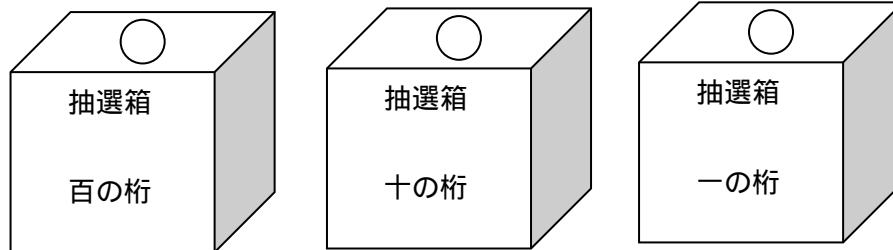


当選番号を決定するために、一の桁の抽選箱から1個、ボールを取り出します。

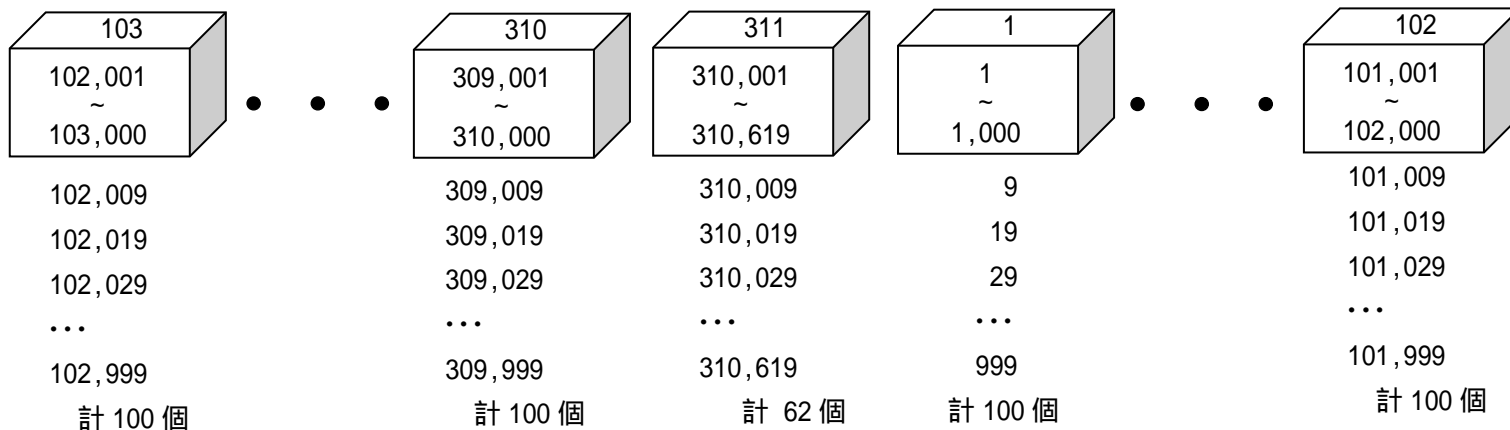


[当選番号の優先順位: 9、0、1、2、3、4、5、6、7、8]

また、抽出を開始するユニット番号を決定するため、百の桁、十の桁、一の桁の抽選箱から各1個、ボールを取り出します。

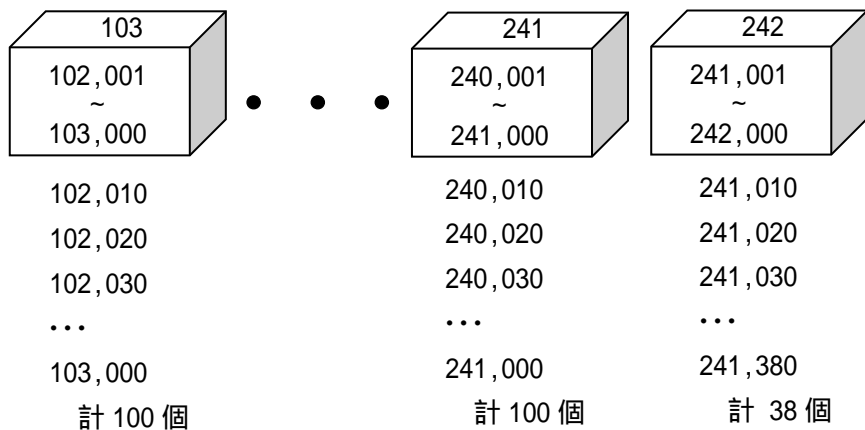


抽選されたボールの番号により、ユニット番号103番から、順次、下1桁9番の申込みを抜き取ります。



合計 31,062個

さらにユニット番号103番から、順次、抽選対象数の45,000個となるまで、下1桁0番の申込みを抜き取ります。



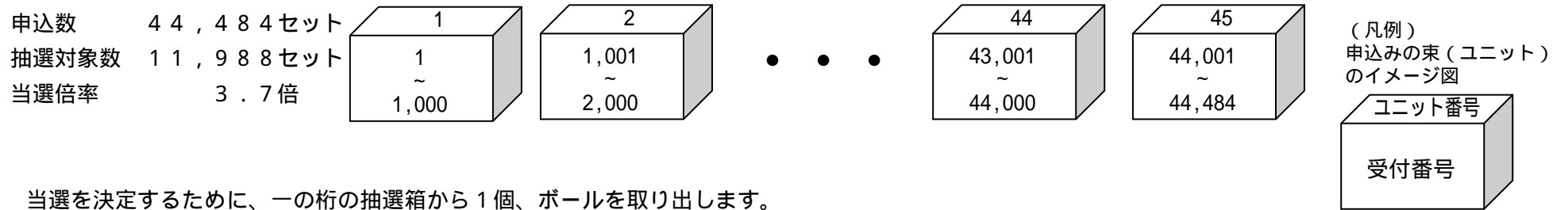
合計 13,938個

累計 45,000個

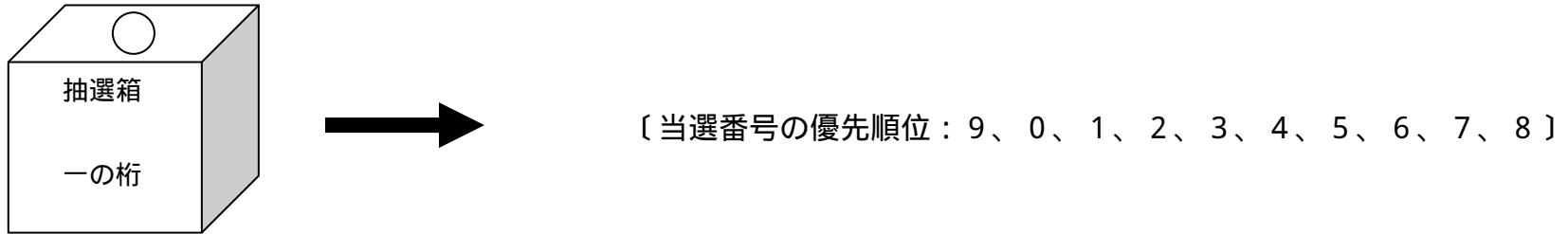
ユニット番号242番の受付番号241,390番以降の申込みについては、キャンセル等が生じた場合の補欠となります。

(参考2) 抽出例 (北海道命名150年2018プルーフ貨幣セット)

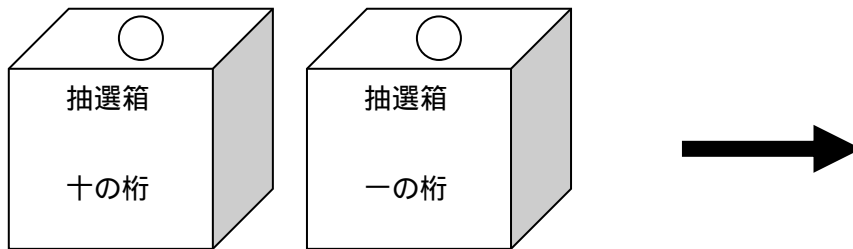
すべての申込みに1から順に連番を振り、1,000ごとを1ユニットとします。



当選を決定するために、一の桁の抽選箱から1個、ボールを取り出します。



また、抽出を開始するユニット番号を決定するため、十の桁、一の桁の抽選箱から各1個、ボールを取り出します。



抽選されたボールの番号により、ユニット番号3番から、順次、下1桁9番の申込みを抜き取ります。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;"> 3 2,001 ~ 3,000 </div>	● ● ●	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;"> 44 43,001 ~ 44,000 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;"> 45 44,001 ~ 44,484 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;"> 1 1 ~ 1,000 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;"> 2 1,001 ~ 2,000 </div>	
2,009		43,009	44,009	9	1,009	
2,019		43,019	44,019	19	1,019	
2,029		43,029	44,029	29	1,029	
...		
2,999		43,999	44,479	999	1,999	
計 100 セット		計 100 セット	計 48 セット	計 100 セット	計 100 セット	合計 4,448 セット

下1桁0番の申込みについても同様に抜き取りを行います。

下1桁0 : 4,448 セット

合計 4,448 セット

累計 8,896 セット

さらにユニット番号1番から、順次、当選数が と合計し、販売数の11,988セットとなるまで、下1桁1番の申込みを抜き取ります。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;"> 3 2,001 ~ 3,000 </div>	● ● ●	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;"> 32 31,001 ~ 32,000 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;"> 33 32,001 ~ 33,000 </div>	
2,001		31,001	32,001	
2,011		31,011	32,011	
2,021		31,021	32,021	
...		
2,991		31,991	32,911	
計 100 セット		計 100 セット	計 92 セット	合計 3,092 セット
				累計 11,988 セット

ユニット番号33番の受付番号32,921番以降の申込みについては、キャンセル等が生じた場合の補欠となります。